

「景観の見かた」の切り口とは？

景観は、地形や道などの自然物、建物などの人工物、そして日常の風景や行事などの人の営みといった、様々な要素で構成されています。様々な「切り口」を考えながら、改めて景観を眺めてみましょう。

景観の切り口の例

自然物	人工物	営み
水	看板	日常生活
風	山門	メンテナンス
光	塗装	掃除
道	池	住人
地形	家	仕事
音	素材	行事
季節	店舗	まちづくり
緑	外構	観光
奥行き		散歩

この写真から感じられることを考えてみよう！



市民委員は随時募集しています！
ご興味のある方は都市計画課までご連絡ください！

市民検討会を開催します

第4回テーマ 「伝えかたのデザイン」を知ろう！

景観アドバイザーの石川先生と、慶應義塾大学の学生さんに様々な媒体を使った「伝えかた」を紹介してもらいます。

また、市で作成している「景観形成ガイドライン（身近な景観づくり編）」（素案）について意見交換を行います。

第4回市民検討会

日にち 平成30年2月1日（木）
時間 午後7時から
場所 たづくり12階大会議場

第5回テーマ 「景観の伝えかた」を考えよう！

第3回で話し合った深大寺の「ステキなところ」「気になるところ」「見てほしいところ」について、子どもたちに分かりやすく伝えるためにどうしたらよいか考えます。

第5回市民検討会

日にち 平成30年2月22日（木）
時間 午後7時から
場所 たづくり12階大会議場

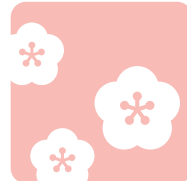
調布市では、景観まちづくりについて、景観だよりでお知らせをしていきます。

発行：調布市都市整備部 都市計画課 景観係

TEL：042-481-7746 Fax：042-481-6800 Email：tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

ちようふ 景観 だより

平成30年1月17日発行 第40号



本号のもくじ

- [第3回市民検討会]「景観の見かた」を考えよう！
- 景観の見かたの切り口とは？
- 市民検討会を開催しています



「景観の見かた」を考えよう！

12月21日に開催した第3回市民検討会では、まちあるきで撮影した写真をもとに、深大寺の景観の「ステキなところ」「気になるところ」や、写真から読み取れる景観について話し合いました。



まちあるき後に
委員のみなさんから
いただいた写真は
なんと170枚！

景観
アドバイザー
石川先生
レクチャー

「景観の見かた」とは？

- 景観を捉えた写真から、読み取れることを考えてみよう。
- 景観は様々な事象や、人々の努力の結果が表れたもの。直接映っているものだけでなく、自然や文化、景観の作り手の想いを読み取ろう。
- 批判せず、景観の特徴を作っているものを肯定的に捉えよう。
- みなさんも深大寺のまちづくりに関わる一員として、学べることを考えてみよう。

例えば…

子どもの
通学路に
なっている

葉が落ちると
違った景色
水の流れや音が
よくわかる

紅葉、水、
茅葺屋根の山門
統一感のある
素材で構成

お店ののほりは
常にお店の方が
取り替えて
維持管理

深大寺は
観光だけでなく
「人の暮らしが
ある場所」

石畳が良い雰囲気！
一部アスファルトが
使われていることが
気にならない



A グループ

木々の
緑と紅葉が
美しい

空と雲の
コントラストが
キレイ！

満車だと
少し混雑して
見えるね…



通りから
駐車場が
見えないように
工夫されている

木々の向こうに
建物がない
手前の建物も
低く抑えられている

C グループ

神社をつくり、
大事な祈りの
場所としている

凹凸のある石垣が
陽の光を浴びて
わずかな陰影を
作りだしている



お城の大きな
石垣とは違うね

同じ石垣でも
石の積み方の
違いがわかる

B グループ

苔のむし具合に
時の流れを
感じる

同じ水の流れても、
鋭さが違うね

自然な湧水から
出ている
感じがする

音が
聞こえそう



目線より
高いところから
水が流れ落ちている

とても近くに
寄って
水が感じられる

都内とは思えない
自然っぽさ、
田舎らしさがある

D グループ

明るい雰囲気
活気がみえる

お店で
蕎麦を打っている
姿が見える



石畳が良い雰囲気
車止めも石で
工夫されている

目を引く石垣！
春は石の間の
ツツジが綺麗

歩道と道路が
離れていて
安全に歩く
ことができる

カーブと
石垣、植栽が良い

残したい
風景

